



来館が難しい子どもたちにも図書館を利用してもらうため、定期的に町内の幼稚園・小中学校で出前個人貸出を行い、読書の機会を提供しています。

出前個人貸出



館内で「おはなし会」や「おひざでだっこのおはなし会」を定期的に開催するほか、幼稚園・保育園で「出前おはなし会」の開催、小学校でも「おはなし会」やテーマごとに本を紹介する「ブックトーク」を実施しています。

絵本の読み聞かせ

主に中学生を対象に、学校帰りに立ち寄れる放課後の居場所を提供。本はもちろん、カラム、囲碁・将棋などのゲームや勉強、仲間やボランティアとの交流で楽しいひとときを過ごします。

* 月1回水曜日15:00から中学校の完全下校時間まで

ふらっとスペースYoruca?



福祉施設や園・学校などの施設に対し、まとめて本を貸し出しする団体貸出を行い、より多くの人が読書できる環境づくりを促進しています。読書はコミュニケーション力アップや、認知症の予防効果もあると期待されています。

団体貸出

保護者が図書館を利用している間、保育士資格や幼稚園教諭免許を有するスタッフがお子さんを見守ります。保護者の生涯学習の支援にもなり、大変好評です。

* 毎月第2・第4金曜日10:30~12:30のうち1時間
* 0歳~3歳児まで(定員有り・先着順)

託児サービス

絵本を通じて親子の心ふれあうひとときを過ごしてもらおうと、1歳を迎えるお子さんに絵本をプレゼントしています。10か月児健康診査時に引換券を配布し、図書館で絵本と絵本のリストなどをお渡ししています。

ブックスタート



保護者が図書館を利用している間、保育士資格や幼稚園教諭免許を有するスタッフがお子さんを見守ります。保護者の生涯学習の支援にもなり、大変好評です。

* 毎月第2・第4金曜日10:30~12:30のうち1時間
* 0歳~3歳児まで(定員有り・先着順)

託児サービス



竜王町立図書館は、令和2年3月に開館20周年を迎えます。

竜王町民は図書館が大好き!?

滋賀県民1人当たりの貸出冊数が東京に次いで全国2位となり、竜王町も同規模(人口1万5000人未満)の自治体の中で全国4位となっています。

人口1万5000人未満の町村		
順位	自治体名	貸出数
1位	富士見町	232(千点)
2位	多気町	209
3位	佐々町	150
4位	竜王町	133

出典:「図書館年鑑2019」(日本図書館協会発行)

未来を切り拓くカギに図書館

滋賀県は全国トップクラスの「長寿県」といわれており、昨年5月に発表された県などの分析によると、その要因の一つに図書館の貸出冊数が多いことなどが挙げられています。このことから、「人生100年時代」といわれる今、福祉・医療・教育などの分野で明るい未来を切り拓くカギとして「まちの図書館」がますます期待されています。竜王町立図書館では、このことを踏まえて乳幼児期から老年期まで、あらゆるライフステージに合わせ、一人一人の人生に寄り添った図書館サービスの充実に向けていきます。

活

字離れが叫ばれる昨今、皆さんは一年間でどれだけの本を読んでいるのでしょうか。学生のころは読んでいたけど、今は読む暇なんてないよ。なんて声が聞こえてきそうですが、実は滋賀県民の読書への関心の高さは全国トップクラスを誇っており、平成14年には一人当たりの図書館の貸出冊数が全国1位となりました。この要因には、県内市町の図書館設置率が100%に達成していることが大きく関係しており、本や資料を身近に借りられる環境が整っていることは利用者の読書意欲の向上にもつながっています。そして、驚くことに「図書館年鑑2019」によると、竜王町は同規模の自治体の中で個人貸出冊数が全国4位と、町民の読書意欲が高いまちであることが明らかになりました。

特集

つながる図書館

人と人がつながる
本と人がつながる
本と地域がつながる

自然教室や工作教室、ヘルスリテラシー講座などを開催し、本だけではない、さまざまな知識と楽しみに触れる機会を提供します。また、ライブラリーコンサートを通じて芸術に触れる機会もついています。

イベント



展示スペース

手芸や作品、絵画や写真など、皆さんの作品発表の場として利用いただいています。

- * 団体・個人は問いません(非営利に限る)
- * 利用は無料で、ガラスケース前のスペースや玄関前のコーナーも利用できます(要相談)。

季節や時事に合わせたテーマで、図書館にある本の中から皆さんにお勧めしたい本を集めて展示しています。初めて知る作家や普段は選ばないジャンルなど、思いがけない本との出会いが待っています。

特集コーナー



図書館ボランティア
図書館周りに花を植えるなど美化活動に協力いただく方や、館内を華やかに演出する生け花を提供いただく方、「Yoruca?(ヨルカ)」で子どもたちと交流し見守っていただく方など、多くのボランティアの皆さんに、さまざまな形で図書館活動を支援していただいています。



読み聞かせボランティア

読み聞かせを通して、子どもたちが本に触れる機会を増やし、読書の楽しさを知ってもらおうと地域で読み聞かせボランティアとして活動されている皆さんが、図書館とも共催してイベントやおはなし会を開いています。

利用案内

図書館の利用案内や各種イベントの案内は、毎月の広報紙に掲載しています。またホームページでもご覧いただけます。

3月の案内は13ページ
図書館ホームページはこちら

☎ 竜王町立図書館 ☎ 57-8080



定年後の人生が充実!

図書館へは退職してから週に1・2回通い生活の一部になっています。山登り、木彫り、切り絵が趣味なので、趣味関係の本をはじめ小説やエッセイも借りています。興味のある本はつい遅くまで読んでしまうこともあります。竜王町の図書館は、天井が高く開放的で、とても明るく気持ちの良い雰囲気が気に入っています。職員の皆さんもいつも丁寧で話しやすいので会話も楽しみの1つになっています。新刊や話題の本も目に付きやすい位置にあり、興味深く読ませてもらっています。本から得た情報や知識を趣味にも生かしながら、充実した日々を過ごしています。これからも図書館に通いたいと思います。

● 村井彌壽男さん



図書館の楽しみ方いろいろ



親子3代で楽しんでます

もともとが読書好きで、図書館で小説や雑誌を借りていましたが、娘(慶さん)が生まれてからは、絵本や読書感想文を書くための本を借りたりと、図書館にはたくさんお世話になりました。娘は成長とともに通う頻度が減りましたが、孫が生まれてからは家族みんなで再び通うようになりました。私は今も週に1度は図書館に通い、いろんな本との出会いを楽しんでいます。偶然、高校の恩師が出版した本を見つけたこともあり、その時は本当に驚きました。本との出会いは人生を大きく広げてくれます。図書館は私の人生になくしてはならない存在です。

● 林陽子さん(左)北澤慶さん親子



● 孫の奏心さん(左)、詩乃さん

読

書は知識や教養を深めるだけでなく、時に一冊の本との出会いが人生を豊かにします。竜王町立図書館は、町内在住または町内在勤の方であれば、だれでも無料で本・新聞・雑誌・CD・DVD・ビデオなどを借りることができます。

館内は天井が高く開放的で、明るい空間は一人で来ても、ゆっくり過ごすことができます。司書がお勧めする書籍の特集コーナーもあり、思いがけない本との出会いがあるかもしれません。

また、調べもので困ったときは、蔵書にない本でも、全国の図書館とのネットワークを活かして「草の根分けても探し出し」提供するなど、司書が全力でお手伝いします。

新しい発見のある図書館

図書館が求められる役割は、時代とともに少しずつ変化しています。多様化するニーズに応えるため、資料の充実はもちろん、特に大きな活字の本・朗読CDの蔵書を増やしました。また、さまざまな作品との出会いの場、町民の皆さんの作品発表の場を提供するほか、学びと交流の場として多様な講座やイベントを開催しています。

空き時間や放課後に立ち寄るだけでも、きっと新しい発見があるはず。自分だけの利用法を見つけて、図書館をうまく活用してみたいかがでしょうか。

つながる図書館

竜王町立図書館は平成12年3月25日に開館し、多くの皆さんに支えられ、今年で20周年を迎えます。これからの「人生100年時代」において、図書館は本と人をつなぐだけでなく、図書館活動などを通して人と人、人と地域をつなぐ役割を果たします。そのつながりが知識や健康、人間関係などの目には見えない財産となり、人を育て、図書館を育て、やがて町の未来の支えとなっていきます。

図書館でのさまざまな出会いが、皆さんの人生を豊かにする『出会い』につながります。「図書館に行ったことがない」という方こそ、ぜひ、お出掛けください。皆さんのご来館をお待ちしています。

20th Anniversary 竜王町立図書館開館20周年記念事業

春のライブラリーコンサート
フルート・カルテット“カリオン”

2020.3.28(土) 19:00~20:00 入場無料
図書館開架室

本格的なクラシックから歌謡曲にアニメソングまで美しく重なり合うフルートの音色をお届けします。

Profile
フルートオーケストラ 湖笛の会、ユニバーサルフルートオーケストラに所属し、国内外で演奏活動を行う。ソロやアンサンブルでも活動中!